

会 議 録

会 議 名	平成 25 年度第 4 回東浦町子ども読書活動推進会議	
開 催 日 時	平成 26 年 3 月 26 日(水) 午後 1 時 30 分から午後 2 時 55 分	
開 催 場 所	東浦町中央図書館 2 階大会議室	
出席者	委 員	青木美奈子氏(委員長)、奥田英子氏(副委員長)、鈴木順子氏、服部理恵氏、長坂鈴代氏、伊藤世志子氏、松下玲子氏、村瀬典子氏
	事務局	稲葉教育長、長坂教育部長、成田図書館長 水野補佐、杉浦図書館指導員
議 題	1 第二次子ども読書活動推進計画の原稿最終点検について 2 平成 25 年度実績報告について 3 その他	
傍 聴 者 の 数	なし	
審議内容	◆ 第二次子ども読書活動推進計画の原稿最終点検 ○次の点について審議し、原稿の修正をした。 ・適切な漢字の使い方をする。 ・「、」と「・」の使い方に注意する。 ・改行のときの文字下げを統一する。 ○用語解説に新しく入れた項目「学校図書館サポーター」について、解説文の検討をする。 ○20 ページの「東浦町子ども読書活動推進会議設置要綱」について、事務局より改正の箇所の説明をする。 ○第二次計画では、計画書、実績報告書の様式を変更した。 ◆ 平成 25 年度実績報告 ○実行手段の項目にブックスタートで絵本を配布すると書かれていることについての質問に、事務局より説明する。 ・本来なら絵本を配布して、読み聞かせの意義等を話すことがブックスタートであるが、東浦町は、予算の問題もあり、中央図書館に少しでも来てもらうことや読み聞かせを実行してもらうことをねらって、保護者との対話を大事にしたブックスタートを行っている。 ○学校の項目「資料のリストの作成」は、何を意味するのか。新聞やパンフレット資料を意味するなら、学校では今後、作成することはできないという意見に対して、事務局より説明する。 ・現在は、調べ学習などで活用する情報収集はいろいろな手段があり、新聞等の資料リスト作成の必要性はないと考えている。そこで、第二次計画からはこの項目を削除している。	

	○学校の項目「リサイクル資料の活用」は、中央図書館のリサイクル資料を意味するのかという質問に対して、事務局から説明する。 ・中央図書館のリサイクル資料もある、学校独自で、PTA 活動などでリサイクル本の収集をしているところもあるかもしれない。それらすべてを含む。 ◆ その他（事務局からの連絡事項） ○平成 26 年度の図書館カレンダーについて事務局より説明する。 ・月曜日祝日のとき、月曜日と翌日の火曜日も休館であったが、昨年度のアンケートの結果も考慮して、月曜日祝日は、月曜日・火曜日ともに開館することにした。よって、平成 26 年度は、300 日開館となる。
--	---